

平成31年4月7日執行

# 神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 「誰一人とりのこさない」「誰のこどももころさせない」



## 岸牧子

きしまきこ

無所属  
よこすかみうら市民連合推せん  
日本共産党推せん

みなさん、ご存知ですか？

神奈川県は…

中学校給食実施率 ▶ 全国47位 一人あたりの老人福祉費 ▶ 全国45位

市町村への給食施設補助を実施せず

一人あたりの教育費 ▶ 全国47位 中小企業対策としての商工費 ▶ 全国46位

少人数学級への県独自の予算なし (全国42の都道府県では独自予算)

大企業には優遇610億円 (総額) 日産自動車に104億円、武田薬品75億円

子どもの医療費助成 就学前まで 東京→15歳年度末まで 静岡→18歳年度末まで

現知事 (小児医療費助成) 補助対象年齢の引き上げは考えていない

沖縄に次ぐ米軍基地集中県 現知事は消費税増税を容認

涉外知事会の会長だが米軍基地を容認 「消費税の引き上げは必要不可欠」

かながわReBorn 検索

### ReBorn I 子どもたちのために

- 小児医療費助成制度の対象を18歳まで拡大、医療費の無料化へ
- 待機児解消をめざし、保育所整備3か年計画作成・推進
- すべての中学校で完全給食実現
- 35人以下学級の実現に向け、県独自の予算措置
- 新生児に「赤ちゃんボックス」をプレゼント

### ReBorn II 未来に希望の持てる神奈川を

- 消費税10%への増税には反対
- 公契約条例の制定と中小企業支援で、最低賃金1500円実現を強力サポート
- カジノ反対、全国最低水準の中小企業向け予算を拡充し支援・育成
- 被災してからでは遅い。予算を増やし防災対策のスピードを大幅アップ
- 時代遅れの原発・石炭火力NO、自然エネルギー利用の地域発電を支援

### ReBorn III 誰もが尊重される神奈川を

- 国民健康保険の家族数加算 (均等割) や後期高齢者医療の特例軽減廃止による負担増に対する県独自の負担軽減実施
- 待機児解消めざし、特別養護老人ホーム増設
- ジェンダー平等の実現、障がい者、LGBTはじめ、誰もが尊重され自分らしく生きられるよう全力支援

### ReBorn IV 誰の子どももころさせない

- 県民の命を守る立場から、安倍政権による9条改憲NO
- 世界と連帯し、核兵器廃絶と憲法に基づく平和の実現
- 米軍基地の撤去、空母の母港化拒否を国に求め、平和都市への転換を

### 神奈川にReBorn!

### プロフィール

1956年、神奈川県湯河原町生まれ。武蔵野美術大学卒業。箱根町立仙石原中学校で教師経験。富山県朝日山の山小屋で4年間働く。結婚し、横須賀に移住。文化を通しての地域の子育て運動にかかわる。「横須賀市民9条の会」を結成。2013年には横須賀市長選に立候補。現在、庭のメンテナンスと染めの仕事に従事し、家族は夫と子ども3人と孫と犬と小鳥。

今、安倍政権は、憲法9条を変えようとしています。私は、戦争する国にだけはしたくないと、「9条の会」や「市民連合」に関わってきました。

県は、憲法に基づき、県民のいのちを守る立場から国と対峙し、盾になることができます。また、暮らしと戦争は地続きです。税金を軍事費に使い、社会保障費は削つていまます。むしろ医療費・教育費の無償化を進めべきです。国政があまりにもひどいからこそ、右にならえでなく、自治体の一番の仕事を、住民の福祉と教育を充実させ、神奈川をReBornする時です。

政治は特別な人のものではありません。私たちが主権者です。多くの人が行動を起こせば、願う政治に変えることができます。

「みんなで未来を決めていく」

### いのち輝くマグネット神奈川



「いのち輝く神奈川」の具体化の鍵は「笑い」と「コミュニティ再生」。  
未病改善で健康長寿のためには誰も孤立させない、  
充実したコミュニティが必要です。

### 黒岩流の県政

#### ◆ こだわる「いのち」・「マグネット」

- 県立がんセンター重粒子線治療停止の危機を克服
- 「セレクト神奈川100」で企業誘致目標100社達成

#### ◆ 压倒的な発信力・スピード感

- 「未病(ME-BYO)」が政府の「健康・医療戦略」に
- 国に先駆け「私立高校等授業料の実質無償化」

#### ◆ ダントツの先進性

- 県発案「地域限定保育士試験」で国の制度変更
- SDGs最先進自治体として都道府県で唯一認定

#### ◆ 徹底した県民目線

- 「対話の広場」で県民1万人超と直接対話
- 「なでしこブランド」  
「女性の活躍応援団」で女性支援

#### ◆ 戦うリーダー

- 「名ばかり特区」発言で特区の規制緩和を一挙実現
- 東京2020大会の費用負担問題で全面勝利

### 黒岩祐治 3期目の新たな挑戦

#### 医療・福祉・子ども・共生政策

- 県立病院を核にした県民のための医療情報ネットワークの構築
- 「ともに生きる社会かながわ憲章」の認知率50%へ
- 津久井やまゆり園事業を乗りこえ福祉先進県No.1へ
- 貧困、虐待など支援を必要とする子どもを守る体制作り
- 待機児童ゼロへ
- ベットのいのちも輝く神奈川 犬猫殺処分ゼロの継続

#### 安全・安心政策

- ラグビーWC、東京2020大会の円滑な実施に向けて
- SNS等を活用したDV、いじめ対策などの一層の推進
- ビッグレスキューの進化、シェイクアウト訓練参加者200万人の拡大

#### 未来創造政策

- SDGs最先進自治体として全国をリード
- 「かながわプラごみゼロ宣言」の具体的な展開
- スマートモビリティ社会など未来社会創造を牽引
- キャッシュレス都市かながわのさらなる推進
- COO(最高データ責任者)でビッグデータ活用の神奈川モデルを

■ プロフィール  
昭和29年生まれ 64歳  
早稲田大学政治経済学部卒業。  
フジテレビジョンで「FNNスーパー」、「(新)報道2001」のキャスターを務める。  
救急救命士誕生に結びつくキャンペーン報道で放送文化基金賞などを受賞。  
平成23年4月神奈川県知事に就任。  
現在二期目。

## 黒岩 祐治

